

## 売上高等比較表

〔5号（イ－①）申請用〕

（表1：事業が属する業種毎の最近1年間の売上高）

業種	最近の売上高	構成比
	円	%
	円	%
	円	%
	円	%
全体の売上高	円	100%

（表2：最近3か月の売上高【A】）

企業全体の最近3か月の売上高	円
----------------	---

（表3：最近3か月の前年同期の売上高【B】）

企業全体の最近3か月の前年同期の売上高	円
---------------------	---

（最近3か月の企業全体の売上高の減少率）

$$\frac{【B】 \quad \text{円} - 【A】 \quad \text{円}}{【B】 \quad \text{円}} \times 100 = \quad \text{\%}$$

上記のとおり相違ありません。

名称

事業所所在地

代表者名

印

印

平成 年 月 日

## 売上高等比較表

申込日(申請書類を市役所に提出する日)を記入し、捺印を押してください。

※1:業種欄には、営んでいる事業が属する全ての業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。細分類業種は全て指定業種に該当することが必要。

(イ-①) 申請用]

年間の売上高)

業種 (※1)	最近の売上高	構成比
○○○業	円	○ %
▲▲▲業、■ ■ ■ 業 (※2)	※2:指定業種の売上高を合算して記載することも可。	○ %
		%
	円	%
全体の売上高	円	100%

小数点以下は切り捨てて計算してください。

(表2:最近3か月の売上高【A】)

企業全体の最近3か月の売上高	円
----------------	---

(表3:最近3か月の前年同期の売上高【B】)

企業全体の最近3か月の前年同期の売上高	円
---------------------	---

(最近3か月の企業全体の売上高の減少率)

$$\frac{【B】 \text{円} - 【A】 \text{円}}{【B】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

※建設業にあっては完成工事高を記入してください。  
 ※上記の数字の根拠となる証明書類を可能な限り添付してください。

上記のとおり相違ありません。

「名称」は法人にあっては商号を、個人事業主については屋号を記載してください。

名称

事業所所在地

代表者名

印

(注) 認定申請に当たっては、営んでいる事業全てが指定業種に属することが疎明できる書類等(例えば、取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など)や、上記の売上高が分かる書類等(例えば、試算表や売上台帳など)の提出が必要。